

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表:6年2月29日

事業所名: サポートセンターら・フロレゾン

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・活動内容に応じてパーテーションを開き開放的な空間を作っています。	
	2	職員の配置数は適切であるか	○			・配置基準を満たしています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○				
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・ホームページで公開しています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	・外部評価は未実施です。	
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・月次研修の機会を設けています。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・アセスメントやモニタリングを実施し、ニーズに沿った計画を作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・毎日指導案を作成し、子どもの課題やニーズに合わせた内容になるよう立案しています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・今後も固定化にならないよう工夫していきます。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○				
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・個別活動や課題活動など時間を区切って遊びの場を提供するよう心掛けています。	
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・毎日朝礼の時間を設け、本日の役割分担や確認事項を共有している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・毎回、支援終了後に本日の気づきや疑問点などを話し合うようにしている。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・支援日誌やケース記録等に記録しています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・モニタリングを行い、個別支援会議を実施しています。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○					

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・担当者会議には児童発達支援管理責任者が参加し、情報共有を行っています。	
	21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○				
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○		
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			・引継等を受けて、情報共有を行っています。	
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			・移行支援シート等を用いて情報提供を行っています。	
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			・公開療育等を等に参加し、情報共有を行っています。	
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○				
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○		
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・連絡帳の活用やお迎え時に情報提供や情報交換を行っています。	
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			・面談の機会等でお子様の関わり方や対応方法について対応を行っています。		
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・契約時に説明させていただいています。	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・関係機関との連携を図りながら最適な対応に努めています。	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		・事業所主催の催しを季節ごとに開催し、連携の機会を作っています。	
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・苦情に関しては第三者委員会を設置しており、ポスター掲示や利用契約時に説明をしています。	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・通信や広報誌を通し、活動内容等を発信しています。	
	35 個人情報に十分注意しているか		○		・契約時に同意書をいただいています。	
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・発語が難しい子どもに対しては絵カードや視覚支援を合わせながらコミュニケーションをとっています。	
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		・感染対策を施したうえで家族交流の機会として夏祭り、餅つき大会を実施しました。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			・マニュアルに応じた訓練を適宜行っています。	
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・適宜行っており、消防立ち会いの訓練も実施しています。	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・外部研修を含め、法人内で人権侵害防止の意識への署名等を行い、虐待防止のための意識向上に努めています。	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			・身体拘束は行っていません。	
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			・利用契約時に聴き取りをさせていただいています。	
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・ヒヤリハット報告書の作成にあたり、検証を行い、職員間で共有しています。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)